

蒲都市ヘルスケア計画策定の趣旨・進め方

<趣旨>

本市においては、医療機器や再生医療等の医療分野における先端的企業が立地するとともに、温泉や海などの地域資源を生かした観光や健康サービス産業の開発などを着実に推進している。また、平成23年4月に策定した「第四次蒲都市総合計画」においても、重点施策プログラムとして「癒しとアンチエイジング、健康・医療サービスの融合」「産学官連携による既存企業の活性化と新産業の振興」を掲げて、地域経済を築く新産業の創出・育成に取り組んでいる。

本計画は、本市における医療・健康分野に関する多様な資源やこれまでの取り組みを生かし、国際競争力の高い新たなヘルスケア産業の創出を図るとともに、その結果、地域経済の活性化を図り、街を豊かにし、その結果、より良い医療提供や福祉として市民に還元することにより、市民が健康で長生きできる健康・長寿のまちづくりを推進することを目的とする。

<ヘルスケアの定義>

本市において、ヘルスケアとは、医療（治療・診断）や予防、早期発見をはじめ、周辺分野である介護や福祉、また長寿やアンチエイジングなど、人の医療・健康に関わる物事全般と定める。

また、本計画におけるヘルスケア産業とは、今後の発展が予想される再生医療分野をはじめとする医療分野、福祉・介護分野、予防・健康分野等のヘルスケアの現場のニーズや医師・研究者による提案と、地域の自動車産業等で培ったモノづくり力や創造性、また技術革新の続く情報通信技術などの融合によって創出される、幅広いヘルスケア分野の新製品・サービスの集合により構成される産業を意味する。

<進め方>

- ヘルスケア分野の社会情勢・本市の医療、健康や産業の状況に関する意見交換
- 本市における健康・予防や、ヘルスケア産業の育成・発展を図るための街の将来像や「健康・予防面」、「新産業面」それぞれの基本目標を設定
- それらの推進に向けた体制や検討課題について協議、計画案として取り纏める。

【蒲都市ヘルスケア計画の構成（イメージ）】

■本編

1. はじめに
2. 計画の背景・趣旨
 - ①ヘルスケア分野の現状及び主要課題
 - ②本計画の位置づけ
 - ③目指すべき将来像・基本目標（コンセプト）
3. 方向性検討（テーマ・導入機能等）
 - ①市民が健康で長生きできるまち
 - ②ヘルスケア産業の創出・集積
4. 計画の推進にむけて
 - ①まちづくりの進め方
 - ②求められる環境等の条件
 - ③推進に向けた検討課題



■資料編……基礎データ（社会情勢・市の現状） / 各種ヒアリング調査結果 / 先進事例調査結果

蒲都市ヘルスケア計画策定協議会の設置

- 策定協議会の開催スケジュールと検討テーマは次のように想定しています。
- なお、策定協議会開催前には、策定協議会が建設的かつ効率的に運営されるように委員の皆様と事前協議・調整を図りますのでご協力をお願いいたします。
- 策定協議会には、医療関係者や民間企業の関係者も委員として参加することから、第1回では各委員から自己紹介とヘルスケア分野に対する考え方の説明をお願いし、各委員の現状認識やノウハウ、方向性を共有した上で、その後の検討に活かしたいと思います。ご協力をお願いします。
- 12月まで全4回の開催を予定しております。委員、オブザーバの都合がつかない場合には、できれば代理の方へ出席をお願いします。
- その他、市主催、協議会共催でのヘルスケア講演会の実施や、計画完成後のダイジェスト版による市民への情報発信についても検討中です。

回	開催月	検討内容
第1回	7月	・委員の自己紹介・現状分析、意見交換
第2回	9月	・基本目標・基本施策① 主に新産業面
第3回	10月	・基本施策② 主に健康・予防面・今後の課題、検討事項
第4回	12月	・計画素案の確認・修正⇒協議会案の完成

1月：パブリックコメントの実施 3月：議会への報告・計画書完成

業務フロー・スケジュール

